



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

共同募金の意義と目的

共同募金は、1947年（昭和22年）に戦後の混乱期における福祉事業を支えるために始まりました。

現在においても、民間福祉施設や社会福祉団体で行う事業に必要な資金を集める募金として大きな役割を果たしています。

共同募金が他の募金と異なる点は、地域におけるニーズをきめ細やかに把握し、民間福祉施設・団体のための活動資金を計画的に一元化し、募金を募集・管理・助成し、総合的な調整をはかっていくことにあります。